

全文検索くん(Search++) Pro 版簡単導入の手引き

はじめに

全文検索くん(Search++)はインデックス型全文検索ソフトです。

WindowsXP,Windows7,Windows Vista,Windows Server 2003/2008, Windows 8、Windows 8.1 で64ビット OS で稼働する、Windows XP の場合、事前に [Microsoft Visual C++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージ](#)をインストールする必要があります。

本書は、Pro 版(V3.0)に対してシステム導入する際必要な情報について説明するものです。新たなバージョンが出たら、その時の説明をご参照してください。また、OS によって、多少手順の異なるところがあるのですが、予めご了承ください。

導入手順

1. ダウンロード

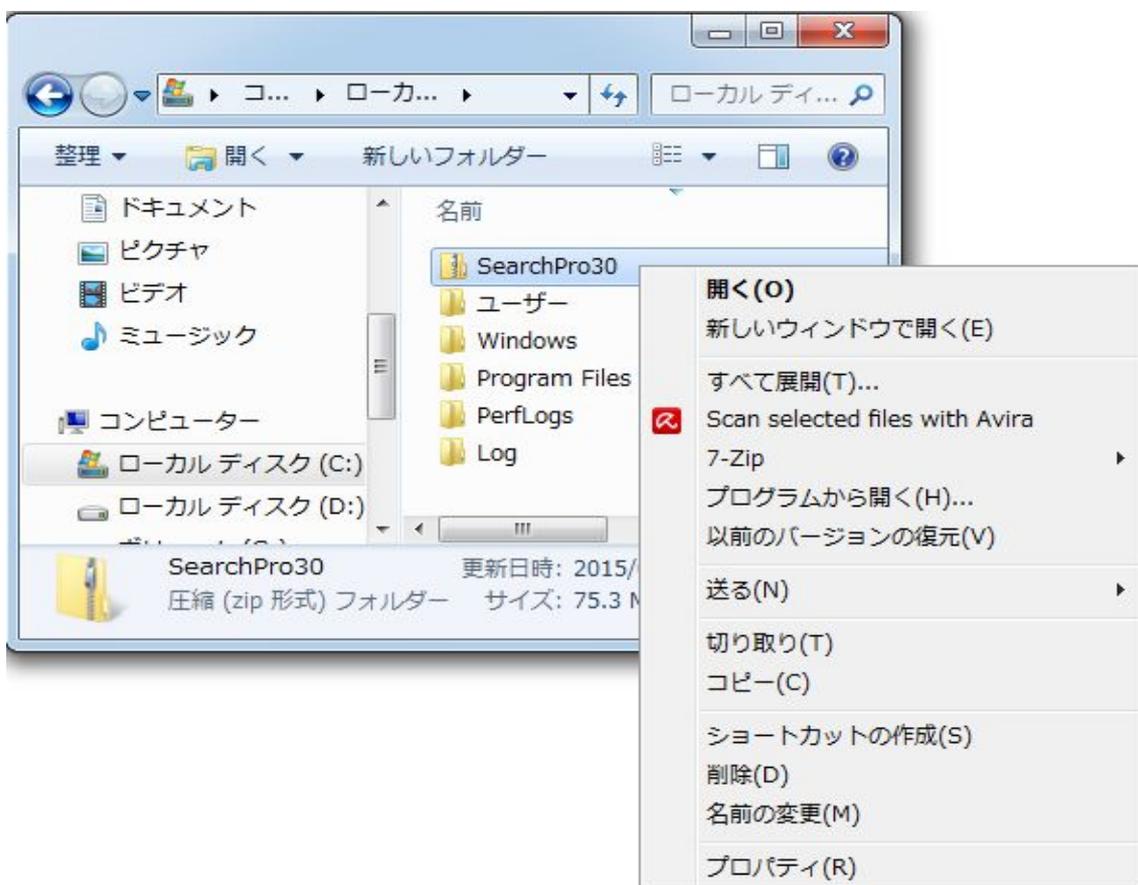
ベクター社からソフトウェアをダウンロードします。

www.searchplusplus.jp/SearchPro30.zip

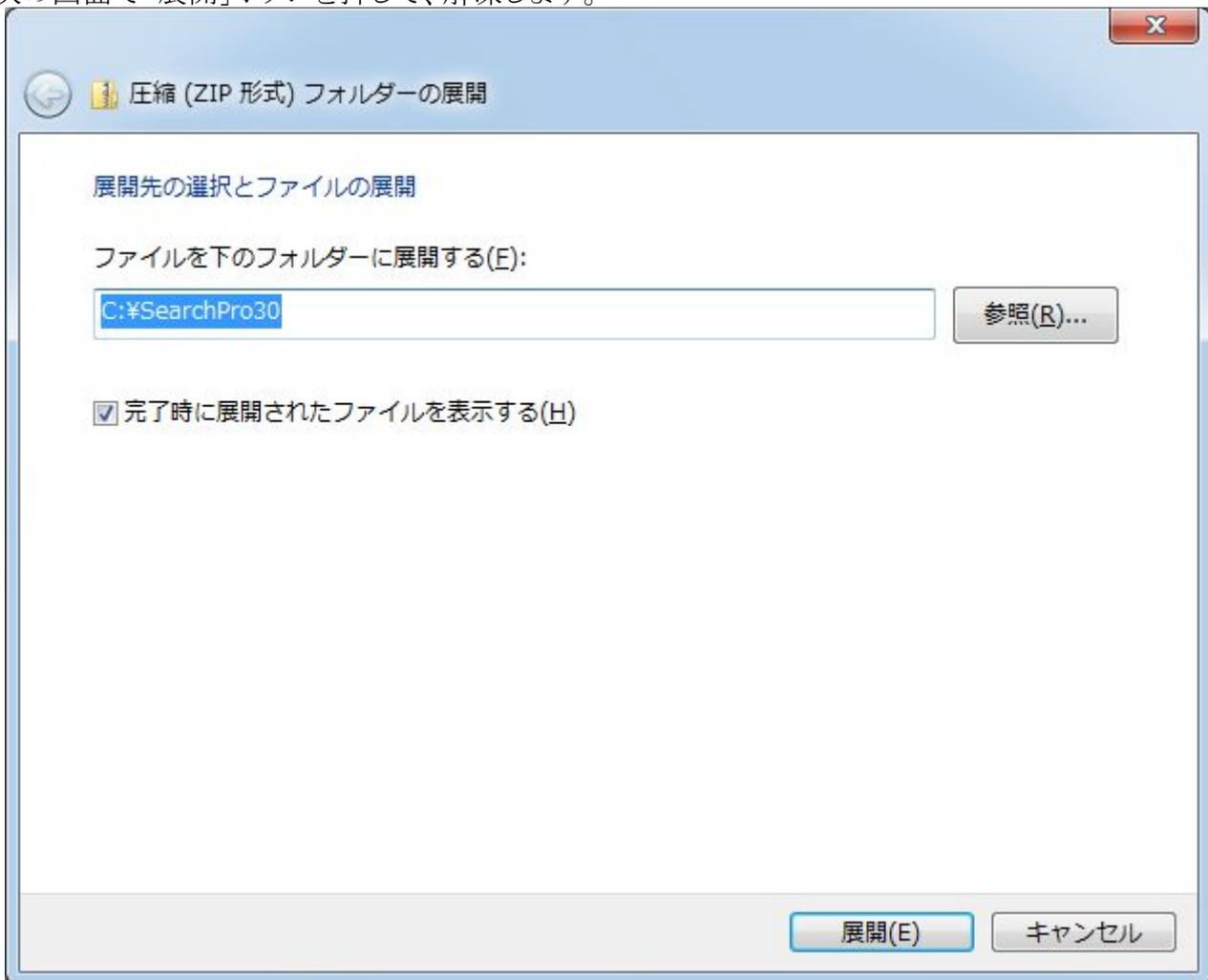
2. 解凍

ダウンロードした圧縮ファイルを C:\ 或は D:\ にコピーします。

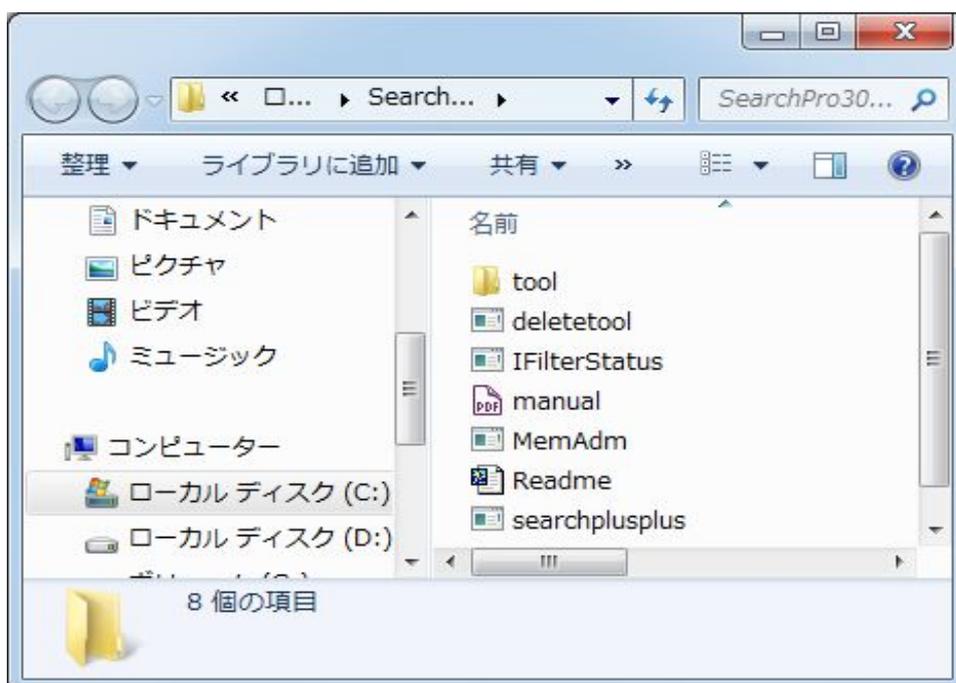
ファイルに右クリックして、出てメニューに「すべて展開」をクリックします。



次の画面で「展開」ボタンを押して、解凍します。

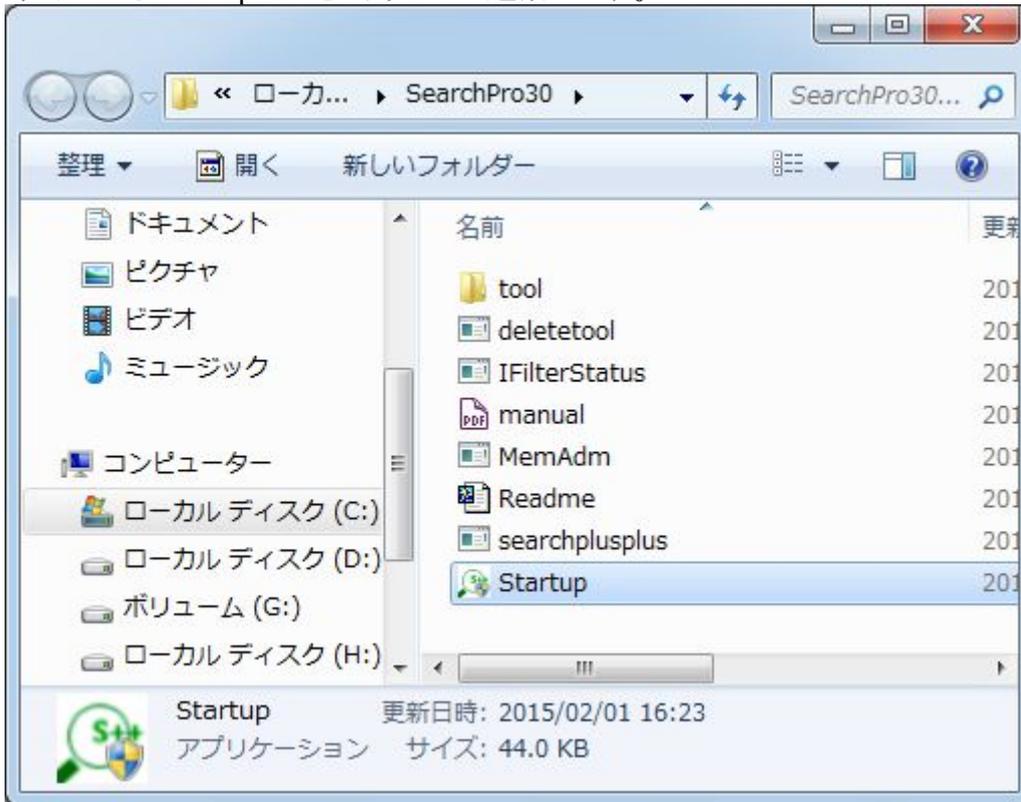


解凍が終わったら、次の画面が示したのように、C:\SearchPro30 フォルダが作成され、解凍したファイルをその下にあります。



3. インストール

解凍したファイルから Startup.exe をクリックして起動します。



PC への変更をしますので、OS から警告がでたら、OK を押してください。

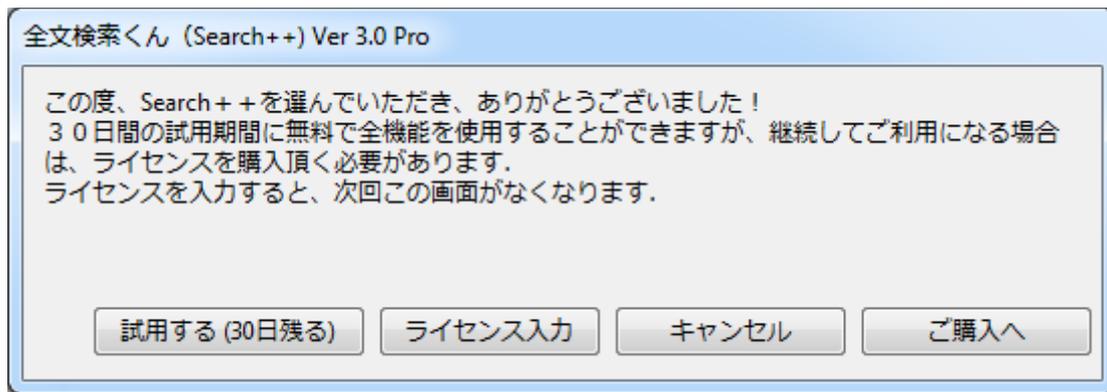
次に出た言語選択画面で「Japanese」を選択して、利用言語を日本語にします、OK ボタンを押したら、下記画面がでます。



「OK」ボタンを押して、言語及びその他の設定を行います。設定が終わったら、PC が再起動しますと、インストールが終了になります。

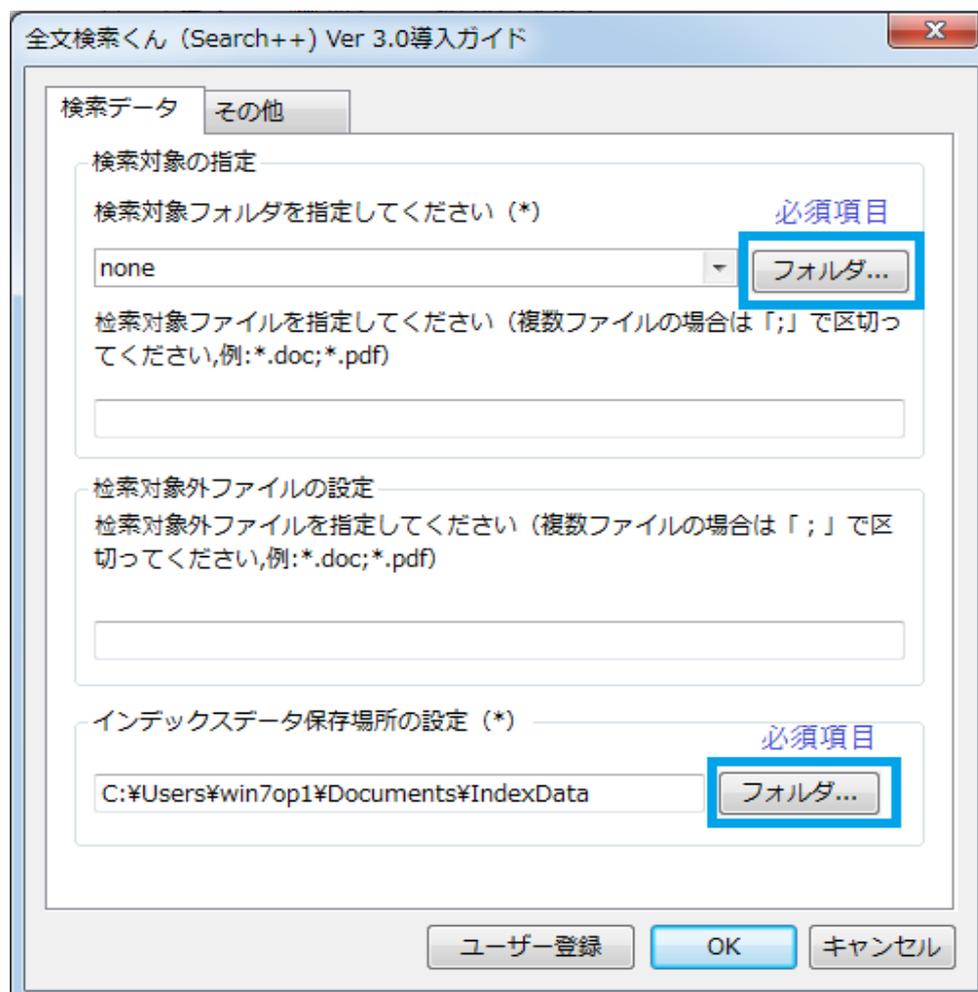
4. 起動

全文検索くんインストールフォルダーから Searchplusplus.exe をクリックして、起動します。



「試用する」ボタンをクリックして、試用するか、ライセンス購入済みの場合、「ライセンス入力」をクリックして、ライセンスを入力します。ライセンスを入力したら、次回起動時、上記画面が表示されなくなります。「ご購入へ」ボタンを押すと、ライセンスの購入サイトを開いて、ライセンスキーの購入が行われます。

全文検索くんは30日間無料で試用できます、「試用する」ボタンを押すと、下記オプションの設定画面が出ます。



全文検索くんがインデックスを作成して、そしてインデックスデータを利用して、ファイルを検索する仕組みであるため、上記オプション画面で「検索対象フォルダの指定」、「インデックスデータ保存場所の指定」が必須となります。それぞれの「フォルダ」ボタンを押して、フォルダの指定が可能です。

す。

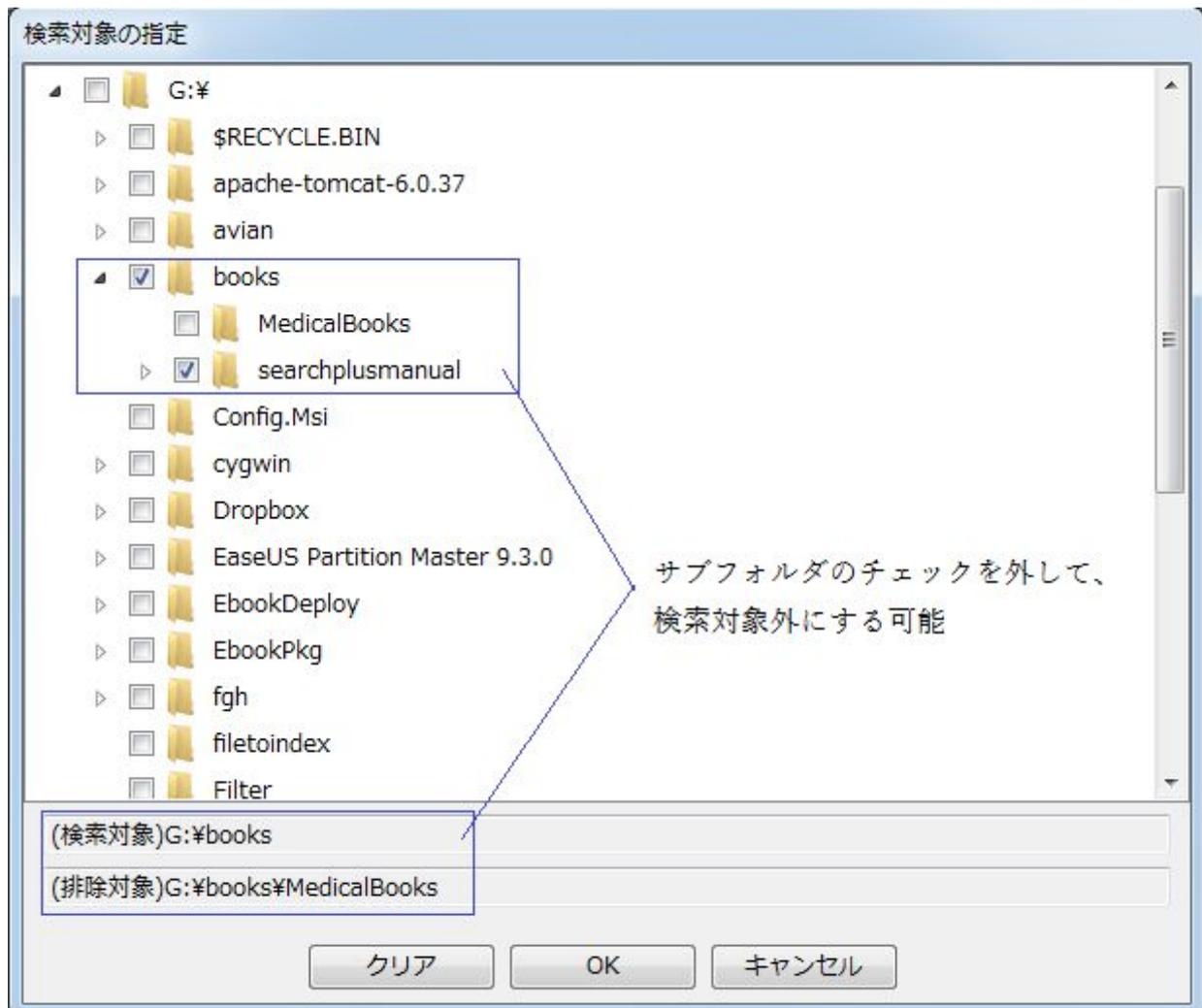
インデックスデータ保存場所はデフォルトとしてカレントユーザーの Documents の IndexData フォルダを指定されていましたが、違うユーザでも利用可能にするには、みんなのアクセスできるフォルダを指定してください。

あと、ご利用 PC フォルダの構造が変わったりがあって、インデックスデータ保存場所は消えると、書き込みが失敗しました、オプション画面で再設定してくださいようなメッセージがでます。その場合、後で説明するメイン画面の「その他機能」ボタンを押して、「オプション」メニューを押したら、上記オプション画面で「インデックスデータ保存場所の設定」で再設定してください。

オプション画面にある OK ボタンを押すと、「インデックス作成します」メッセージが出て、さらに OK ボタンを押すと、インデックス作成することになります。

検索対象フォルダのサイズによって、処理時間がかかる場合もありますが、インデックスを作成したら、メイン画面で検索ボックスに文字を入れて検索が可能になります。

検索対象フォルダのボタンを押したら、下記の画面が出ます。



フォルダにチェック入れたら、そのフォルダ及びサブフォルダは検索対象になりますが、個々のサブフォルダに対して、チェックを外して、検索対象外にすることも可能です。

5. 検索

オプション設定が完了したら、インデックス作成します。作成の進捗について、メイン画面の下部にあるステータスバーで確認できます。

インデックスの作成が成功したら、検索ボックスに言葉を入力して、検索できます。検索結果に対して、右クリックしたら、「開く」、「ファイル名コピー」、「親フォルダを開く」などなど各種機能のご利用が可能です。

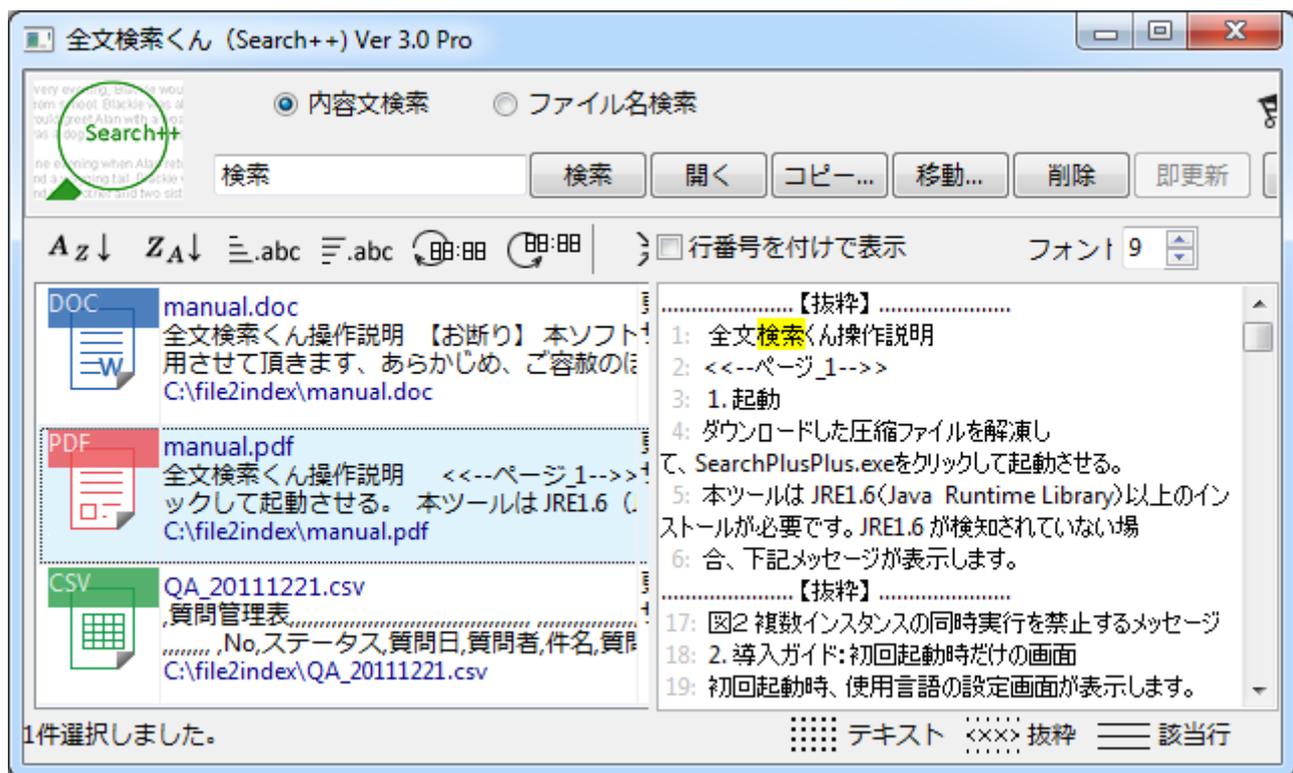
再び、検索対象フォルダー、インデックスデータ保存場所を変更するには、メイン画面の右上の「その他機能」の「オプション」メニューを押してください。

メイン画面の右上の閉じる「×」ボタンを押すと、OSのトレイ領域に入ります。いつでも、ホットキーでメイン画面を呼び出すことが可能です。(ホットキーの設定もオプション画面「その他」タブで行えます。

「その他機能」の「終了」ボタンを押すと、アプリケーションが終了します。

デフォルト設定では、OS起動時に自動起動します。

インデックスの更新方法はオプション画面で行うことが可能です。



全文検索くん (Search++) Pro 版簡単導入の手引き

2015年2月5日

www.searchplusplus.jp